

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告
(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	交付金対象事業の名称	実績額 単位:円	事業実施課	事業概要	本事業における重要業績評価指標(KPI)			本事業終了後における実績値	※事業効果	外部有識者からの評価・意見		実績値を踏まえた事業の今後について		
					指標	指標値	目標年月			事業評価	意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	多古町総合戦略策定事業	9,676,800	企画空港政策課	人口ビジョンや雇用創出の検討に必要な情報の収集ならびに調査分析により、多古町の地域特性や町民・企業等の意向を踏まえ、「ひと」の育成と「しごと」の創出に注力し、「まち」を活性化するための「多古町版総合戦略」を策定した。	—	—	—	—	—	—	—	—		
2	多古こども園機能強化事業	5,200,000	こども園	多古こども園の更なる機能強化を図るため、保育士の資質向上(研修会の開催)と情操教育(絵本の読み聞かせや音楽鑑賞)を中心とした保育・教育環境の充実を図る事業を実施した。	指標①	定員数における入園者数の割合	90%以上	平成28年3月	97%	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・機能強化という面で考えると、定員数という指標だけにはないほうがよい。多方面から検討するような指標のたて方を考えてはどうか。	事業の継続	新規に入園した方へのアンケート調査等により引き続き事業効果の検証を行いながら事業を継続していく。また、さらに指標値を高めるために、対外的なPRを図っていく必要がある。
3	豊饒の里多古ふれあい事業	2,000,000	産業経済課	都市部との交流を推進するため農産物の収穫体験等(田植え・稲刈り体験、じゃがいも&さつまいも掘り体験)を実施した。また、交流事業・体験農園施設整備・農産物のPR事業も合わせて行った。	指標①	体験・交流者数	400人	平成28年3月	511人	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・農業体験で終わることなく、多古町の農産物を購入してくれるリピーターを如何にして作り出していくかが課題と思われる。例えば、観光施策と結び付けるなどしてPRしてはどうか。	追加等更に発展させる	・交流事業は、今のやり方では定住移住はもとより多古町を再度訪問すること、多古町産農産物の売り上げ向上には繋がっていない。交流事業の際、PRをするため移動販売所を設置するなど実際に農産物を手に取り良さをわかってもらうところから始めていく。 ・市民農園は、畑に適した土にまだなっておらず、平成30年度より募集をする予定。
4	農畜産物魅力発信事業	3,460,000	産業経済課	多古町産農畜産物による加工用品等の開発・販売推進の助成や検討する会議の開催。また、特産品である多古米の品質向上の取組、町内産農畜産物を食材としたレシピコンテスト及び販売などの振興を図った。(特産品開発・多古米グランプリ平均食味向上・うまいもんコンテスト商品の販売・農畜産物のPR事業を実施)	指標①	特産品の開発	3品	平成28年3月	3品	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・栽培量が少ない農家がグランプリを受賞すると、その米をPRしたくても米が無いということがある。 ・多古米が美味しいという根拠を明示できるような取組みを進める必要がある。 ・道の駅で提供される多古米が不評である。 これらの課題に取り組みながら今後事業展開をさせたい。	事業内容の見直し(改善)	・特産品開発は、商品を作り販売するのではなく、売れる商品にさせるための出口戦略を実施する。商品開発のアドバイスは、座談会・個人相談会などを外部専門員を呼び売れる商品に取り組ませる。 ・多古米平均食味値を上げるため、次年度米より行政・農協・生産者で協力をして土壌改良から取り組む。土づくりから取り組むモデル事業として実施し、3年後に多古米グランプリ米の食味値を80を超えさせるように指導をしていく。それにより多古米の全体的な平均食味値を引き上げる。 ・うまいもんグランプリは、作るのを目標にするのではなく、売れる商品にさせるための出口戦略から考えることを実施する。参加条件も作るだけでなく、今後の販売計画を条件にすることなどを実行委員会にて諮る。
					指標②	多古米平均食味値	1ポイント向上	平成28年3月	1.7ポイント					
					指標③	新しいメニュー(商品)の販売	1品	平成28年3月	0品					
5	観光プロモーション事業	7,812,828	産業経済課	環境拠点である「道の駅多古」の施設整備及びPR用品等を作成した。(電光掲示板設置・監視カメラ設置・防災備品(発電機・灯光器)設置・プロモーションDVD作成・外国語表記のPRパンフレット作成・東京駅にPR画像表示)	指標①	道の駅多古来客数(年間)	365千人	平成28年3月	355千人	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・道の駅については、「駐車場のスペースが少なく」「混雑時にはトイレの水が流れにくい」などの問題点があるようです。今後は、これらの課題解決に取り組まれたたい。	事業の継続	監視カメラや防災備品整備により安全安心していただける道の駅を目指す。 作成した電光掲示板、パンフレット、PV、サイネージ及びバスボールをフル活用し、来客数の増を図る。
6	成田空港圏観光振興連携事業	2,534,000	企画空港政策課	昨今、成田国際空港を利用する訪日外国人旅客数や国内線旅客数が増加傾向にあるなか、それらの需要を適正に取込み成田国際空港周辺の観光振興を図るため、成田国際空港周辺9市町で広域連携を図り、成田国際空港周辺の観光情報が1冊となった観光情報誌を作成し配布した。	指標①	ガイドブック配布箇所数	6箇所	平成28年3月	12箇所	地方創生に非常に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・担当課が示すように、今後この成果品をうまく活用した事業を展開されたい。	予定通り事業終了	当初の目的どおり、空港周辺観光の振興を目的とした観光情報誌を作成したため、事業は終了とする。今後は、さらに広報活動を強化することで、交流人口の増加に繋げていく。
7	こどもの使いやすい図書館整備事業	10,000,000	生涯学習課	東日本大震災で公民館が被災して以降、コミュニティプラザ内に機能移転していた図書室の仮設の状態を解消し、本来の機能回復及び拡充するため、旧多古幼稚園を改修し、多古学童保育所との複合施設として多古町立図書館の整備を行った。開館後は、図書館利用者のニーズを的確に把握し、蔵書数拡大やサービスの充実を努め、利用率の向上につなげる。	指標①	図書カード発行枚数	500件	平成29年3月	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・利用者ニーズを把握するアンケートについては、通年で実施してはどうか。 ・図書館の案内看板が小さいのもっと住民にわかりやすいように大きくしてはどうか。 ・本の貸出しに使う図書カードの発行枚数よりも多いと思われる図書館の利用者を把握する指標もあっても良いのではないか。	追加等更に発展させる	指標①→新規開館に伴い小中学生へ呼びかけ、新規利用者の発掘を行い、更なる図書カード発行枚数の増加につなげる。 指標②→今後は利用者ニーズ把握のためアンケート調査を行い、蔵書とサービスを充実させて利用率向上を目指す。 指標③→利用者ニーズを把握し、蔵書の拡充を図る。	
					指標②	アンケート調査による利用状況の把握		平成29年3月						
					指標③	約25,000冊の図書を設置	25,000冊	平成28年3月						26,833冊
8	プレミアム商品券事業	35,243,987	産業経済課	地域振興に貢献するため商店等において共通して使用できるプレミアム付商品券を発行した。(発行総額1億1千万円、1万円×11,000セットに30%のプレミアム率を上乗せした総額1億4千3百万円分を発行)	指標①	プレミアム付商品券発行枚数	11,000セット	平成28年1月	11,000セット	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・商品券の販売に合わせて、商店街でセールを行っても良いのではないか。 ・新たな消費喚起としては難しかったかもしれないが、町にお金が落ちたという面では評価できる。 ・今後も継続していくとなれば、検証(評価指標)の幅を広げてはどうか。	追加等更に発展させる	事業効果から、普段の買い物以外の消費に目を向けられるように、商品券のあり方を考える必要があると考えられる。

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無について
見直しを行わない

地方版総合戦略の見直しを行わないこととした理由
交付対象事業については、ほとんどの事業において指標値を達成していることから。地方創生の深化に向けて、事業の改善等を踏まえながら今後も継続していくべきだと判断される。また、有識者による効果検証会議においても同様の見解を得られた。よって、総合戦略の見直しについては現段階では行わないこととする。

※【事業効果】について

- 「地方創生に非常に効果があった」……KPIが目標値を上回った場合など
- 「地方創生に相当程度効果があった」……目標値を上回ることには無かったものの、目標値の7～8割り程度達成した場合など
- 「地方創生に効果があった」……目標値を上回ることには無かったものの、事業開始前に比べて改善した場合など
- 「地方創生に効果がなかった」……実績値が事業開始前の数値よりも悪化した場合など